

2024 年度事業報告書

(2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで)

公益社団法人 企業市民協議会

1. 事業活動の概況

(1) 国際貢献事業に関する参加協力（定款第 4 条第 1 項第 1 号関係）

認定プロジェクトの推進状況

1989～2023 年度に認定した国際貢献事業計 165 件のうち、以下 14 件に対する企業・個人からの寄附金を送金した。

- さくら女子中学校プロジェクト
- Alliance to End Plastic Waste (AEPW) によるプラスチック廃棄物ゼロ活動への参加協力
- グローバルコミュニケーター人材育成プログラム
- コロンビア大学ビジネススクール日本経済経営研究所「進化し続ける世界経済システムにおける日本の役割」
- ハワイ大学日本－ハワイ社会経済イノベーションプログラム
- イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校「With Illinois」キャンペーン
- パリ日本文化会館における「SDGs 貢献活動」および「日本ブランド向上活動」
- 日系アメリカ人の歴史を未来に伝えるための全米日系人博物館リニューアル・キャンペーン
- ロンドン・ビジネス・スクール「フォーエバー・フォワード・ファンズ」
- 日韓・韓日未来パートナーシップ基金の設置と「政治・経済・文化等の未来志向の日韓関係の構築に向けた共同研究ならびに事業の実施」および「関係諸団体と連携した、未来を担う若手人材交流の促進」等の日韓共同事業
- 日米協会 100 周年記念事業・将来の日米民間交流を支える中堅・若手の育成を目指す基金
- ジャパン・ソサエティー「次世代のための日米の懸け橋」
- 2024 年第 3 回 ABAC (APEC ビジネス諮問委員会) 会議の日本開催
- テキサス大学オースティン校「What Starts Here キャンペーン」

(2) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関する情報の収集提供（定款第 4 条第 1 項第 2 号関係）

ウェブサイトを通じた情報提供

CBCC ウェブサイト（日英両文）上にて当会の活動を紹介し、情報提供に努めた。

(3) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関するシンポジウム、セミナー、懇談会等の開催（定款第4条第1項第3号関係）

① シンポジウム、セミナー、懇談会の開催

開催日	会 合 名	上段：講師・来賓、下段：テーマ
4月9日	ヴィッキー・ボウマン 「責任ある事業のための ミャンマー・センター」 所長との懇談会	ヴィッキー・ボウマン 責任ある事業のためのミャンマー・ センター(MCRB) 所長 ----- ミャンマーを事例に、投資先での事業の 継続・撤退といった判断に迫られるような 「困難な状況」下で求められる人権 デュー・ディリジェンスへの取り組み方
7月25日	人権デュー・ディリジェ ンスに関するセミナー —世界における法制化の 動向と現場での実践両面 からの考察—	長岡 隼平 西村あさひ法律事務所 バンコク事務所 アソシエイト ----- ①人権デュー・ディリジェンスの法制化を めぐる世界の動向 ②人権デュー・ディリジェンスの実践・ 推進における実務上の課題
8月28日	中国の最近のサステナ ビリティ政策に関する 懇談会	殷 格非 中国 GoldenBee 創業者兼チーフ・エキスパート ----- 中国におけるサステナビリティ報告関連 施策への企業の対応や生物多様性保全への 取り組み等
2025年 3月4日	A I と人権に関する 懇談会	スーザン・ペリー パリ・アメリカ大学教授 ----- 発展著しいA I を活用する際に直面する 様々な人権リスクに関する、欧州における 最新の検討状況

② 企画部会の開催（2025年3月4日）

2025年度の活動方針および活動計画につき意見交換を行った。

(4) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関する調査研究 (定款第4条第1項第4号関係)

2024年度訪欧サステナビリティ対話ミッションの派遣

(2025年2月3日～7日：ブリュッセル、パリ)

ベルギーのブリュッセルならびにフランスのパリに派遣。現地では、欧州委員会、OECD、フランス政府、国家人権機関、企業など、14の関係機関との対話を通じて、EU全体ならびに域内先進国であるフランスにおけるサステナビリティ関連施策の動向や取組み状況を把握するとともに、忌憚のない意見交換を行った。

<訪問・懇談先>

・ブリュッセル：

欧州委員会（DG ENV、DG FISMA、DG JUST、DG TRADE）、
在欧日系ビジネス協議会、ビジネス・ヨーロッパ、欧州持続可能投資フォーラム（Eurosif）

・パリ：

経済・財政・産業・デジタル省国庫総局、フランス国家人権諮問委員会、OECD、
BNPパリバ、シュナイダー・エレクトリック、ダッソー・システムズ、
エコバディス

また、ミッション派遣に先立ち、1月27日に結団式ならびに事前勉強会を開催した。在日フランス大使館のラファエル・ケレール経済公使およびアルチュール・カルヴァ参事官（エネルギー・環境・運輸・建築担当）より、フランスとヨーロッパにおけるサステナビリティの動向について説明いただき、意見交換を行った。

帰国後は、経団連役員会合等で派遣報告を行った。

(5) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関する内外関係機関等との交流（定款第4条第1項第6号関係）

① Business for Social Responsibility（BSR）との協力

BSRとアグリーメントを締結し、セミナーの開催等に関し協力を得たほか、ニュースレター（BSR Insight+）等を通じてサステナビリティ関連のグローバルな動向に関する情報提供を受けた。

2. 総会・理事会

(1) 総会

第17回総会（2024年度定時総会）の開催（6月12日）

会員75名の出席（オンラインでの出席および委任状による出席を含む）

を得て開催された。西澤会長が議長となり、以下議案についていずれも異議なく可決・承認された。また、議案審議および報告に先立ち、駐日 EU 特命全権大使のジャン＝エリック・パケ閣下より、「RBC・サステナビリティの観点からみた EU の戦略・政策の推進や日 EU 関係の強化」と題して講演を頂くとともに、懇談した。

第 1 号議案： 2023 年度事業報告書案の承認を求める件

第 2 号議案： 2023 年度財務諸表等案の承認を求める件

第 3 号議案： 役員改選の件

(2) 理事会

① 第 45 回理事会の開催（5 月 16 日）

7 名の理事および全監事の出席（オンラインでの出席を含む）を得て開催された。西澤会長が議長となり、以下議案についていずれも異議なく可決・承認されたほか、業務執行理事による自己の職務執行状況報告等があった。

第 1 号議案： 2023 年度事業報告書案の承認を求める

第 2 号議案： 2023 年度財務諸表等案の承認を求める件

第 3 号議案： 2024 年度定時総会招集の件

② 第 46 回理事会の開催（6 月 18 日）

2022 年度定時総会に引き続き、7 名の理事および全監事の出席（オンラインでの出席を含む）を得て開催された。西澤会長が議長となり、以下議案について、異議なく可決・承認された。

第 1 号議案： 会長・副会長・専務理事・常務理事選任の件

第 2 号議案： 入会申込みの件

③ 第 47 回理事会の開催（2025 年 3 月 24 日）

9 名の理事および全監事の出席（オンラインでの出席を含む）を得て開催された。西澤会長が議長となり、以下議案についていずれも異議なく可決・承認されたほか、業務執行理事による自己の職務執行状況報告等があった。

第 1 号議案： 2025 年度事業計画書案の承認を求める件

第 2 号議案： 2025 年度収支予算書案の承認を求める件

第 3 号議案： 入会申込みに関する件

第 4 号議案： プロジェクト選考委員 選考料規則に関する件

第 5 号議案： CBCC 国際貢献事業候補案件のプロジェクト選考委員会への諮問について承認を求める件

以 上